

校長室だより

No. 25

平成28年10月28日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよし かざ  
加藤嘉一

## いざ学芸会

金木犀の甘い香りが、体育館の入り口で学芸会に赴く子供たちを包みます。「いい学芸会にしてね」とあたたかくエールを送っているようです。



1～2週間前から、廊下から聞こえる子供たちのおしゃべりは、学芸会の歌声に代わっていました。耳を澄ましてみると、自分の学級の歌ではなく、隣の学級や別の学年の歌だということがよくあります。こんな子供の様子を見ると、思わず微笑んでしまいます。子供たち

は、それだけ学芸会そのものにどっぷり浸りこんでいて、この時期を楽しんでいるのです。校内学芸会では、何度も涙が出そうになりました。学芸会では、毎年特別な感情と感動が沸きあがり、学校のよさをしみじみ感じます。

明日は、子供たちが大いにこの学芸会を楽しみながら、「どうだ」と言わんばかりに劇と音楽を披露します。子供たちの成長とお話しや音楽の世界に入っている姿を保護者、地域の皆さんに本当に見ていただきたいです。願わくば、

「〇〇ちゃんの演技（演奏・歌声）で涙が出ちゃったよ」

「まるで本物の〇〇みたいだったよ。すごいね」

などと感想を言っただけだとありがたい。子供たちはきっと満足します。6年生は、裏方の仕事もしっかりやってもらいます。表舞台を成功させるのは、見えないところで支える人々なのだと、別の大切なものも学んでもらいたい。どうか子供たちのがんばりを御家族おそろいで御覧になってください。

## 今年もがんばります えん筆持ち方検定

つい先日(26日)、山中小学校の研究発表会に参加してきました。山中小は、この3年間「書写力」「語彙力」「活用力」を柱として研究しています。特に「書写力」は右のよう

### 【書写力】山中小学校研究紀要より

- |       |   |                  |
|-------|---|------------------|
| ① 姿勢  | } | 「書きやすさ」<br>自分のため |
| ② 筆使い |   |                  |
| ③ 筆脈  |   |                  |
| ④ 字形  | } | 「読みやすさ」<br>相手のため |
| ⑤ 配列  |   |                  |

に考えていました。本校の「えん筆持ち方検定カード」も、国語部の先生方が昨年山中小を参考にし、本校独自の形とルールを考えてくれたものです。このように、わたしたちは研究校のよいところを吸収し、子供のために活用していきます。

「えん筆持ち方検定」は11月が強化月間です。昨年合格した子でも、今年授業中に見てみると、持ち方を崩していることがあります。御家庭でも時折見てあげてください。箸の持ち方もほぼ同じです。正しい姿勢、正しいえん筆の持ち方は、小さいうちに体で覚えさせたいと思います。



#### 【ちゅうぶえん筆検定】

○期間 11月1日(火)～30日(水)

○検定方法

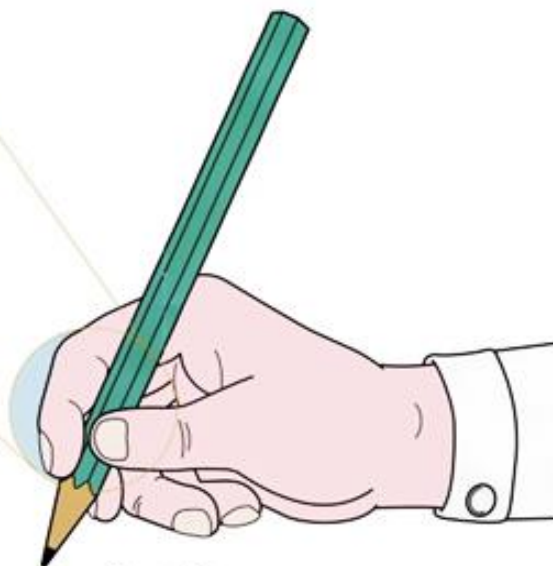
- ① 授業中に、担任や校長が机間指導し、正しいえん筆の持ち方をしている児童にはシールを配付する。(不定期)
- ② 担任シール3枚+校長シール2枚を獲得した児童に、「平成28年度ちゅうぶえん筆けんてい 合格シール」を校長が授与する。

○注意

- ・ 児童は、いつ点検されてもよいように、掲示を見て正しいえん筆の持ち方で書く習慣をつける。
- ・ シール用カードも毎日持ってくる。
- ・ 児童は上記②のシールが合計5枚たまったら校長室で「えん筆けんてい 合格シール」をもらう。



【東京書籍掲示資料引用】



入さし指は、親指より  
下の方になります

